

令和元年度 愛知県高等学校文化連盟文芸専門部作品集
「映絵17号」作品募集要項

1 趣旨

- (1) 本県高校生の文芸創作活動の興隆を期する。
- (2) 文芸部を持つ本県の高校の共通の作品発表の場とする。
- (3) 次年度全国総合文化祭への派遣生徒の選考を行う。

2 募集部門と応募数上限

- (1) 散文(小説・随筆・評論など)……………各校1編
- (2) 詩……………1人1編、各校2名以内
- (3) 短歌(1人3首、3首を総合して審査する)…各校6名以内
- (4) 俳句(1人3句、3句を総合して審査する)…各校6名以内
- (5) 装画……………各校1枚
- (6) 文芸部誌……………各校1部

3 応募規定

- (1) 未発表の作品。ただし、各学校内の文芸部誌、生徒会誌に発表したものは可。
- (2) すべての作品の作者名(ペンネーム不可)・所属学校名を誌上に掲載する。
(不同意の場合は顧問を通じて申し出ること。)
- (3) 部顧問の校閲(応募票の所定の欄に押印)を経た上で応募する。
- (4) 『映絵17号作品』応募生徒名簿に記入し、作品とCDに添えて送付する。
- (5) 作品は、それぞれの形式に合わせてプリントアウトしたもの**5部**に応募票(別紙を、**B5にコピー**して使用)1部を付け、すべての作品のデータを1枚のCDに入れたものを送付する。(ただし、装画についてはCDデータなしでもよい)
※本年度より、散文・詩・短歌・俳句の各部門は5部の提出となりました。
- (6) 作品中の特別な漢字・ルビは赤で囲む。
- (7) 複数枚数の作品は左上を留め、下中央に手書きでページを付ける。

4 応募形式…**字数・行数を優先**(余白は25mm程度)

共通

MS Word/MS明朝/B5タテ、単票/縦書き/タイトル20p
校名・学年・氏名11p(校名・学年・氏名は作品の最初に記入すること)

- (1) 散文：22字×28行、3段組。(余白は25mm以下でも可)全7ページ以内。

本文 9 p、中見出し丸ゴシック 11 p

- (2) 詩 : 20字×20行、2段組。連間1行空ける。詩 11 p
- (3) 短歌 : 40字×15行、段組なし。短歌 13 p
- (4) 俳句 : 20字×12行、2段組。俳句 14 p
短歌五七五七七、俳句五七五の間は、特に意図がない限り、スペースは空けない。
- (5) 装画 : B5用紙1枚。周囲の余白を2cmとる。カラーは白黒のみ。
- (6) 文芸部誌 : 1年以内に発行した部誌1部と部誌または部活動の紹介文。
紹介文はB6ヨコ用紙。紹介文の冒頭に部誌名と学校名(12p)、
末尾に執筆者の学年・氏名(9p)を入れる。本文は9p。送付部誌の表紙のデジタル写真(1Mb程度)を添える。
* 写真と紹介文(タテ書き)の配置、バランスは自由。
* 「部活動紹介」のみ(部誌なし)の参加も可。
* 「部誌または部活動紹介」は「学びネットあいち」の特設ページ「高校生の文芸活動」に掲載される予定。
- (7) 応募要項については県高文連 HP (<http://www.aikoubun.com/>) からダウンロードもできます。

5 審査・賞

- (1) 審査は、文芸専門部役員が行う。
- (2) 装画部門の第1席、その他の部門の第1席・第2席・第3席、及び審査員特別賞に対して賞状を贈る。
- (3) 装画部門以外の入選者の1・2年生から令和2年度全国総合文化祭への派遣生徒を選ぶ。
- (4) 優秀作品は県高文連 HP に記載する。

6 応募締切 **令和元年年10月25日(金)必着。**

※例年より締切が早いのでご注意ください。

7 作品送付先 〒461-8676 名古屋市東区砂田橋二丁目1番58号

名古屋高等学校内 高文連文芸専門部 水野 大雅 宛

(TEL 052-721-5271 FAX 052-721-5277)

※本年度より送付先が変更になりました。

- * なお、応募者多数の時は、作品集「映絵」の短歌・俳句のページのレイアウトが変更される場合があることを、あらかじめご了承ください。
- * よくお読みいただき、間違いのないようにお送りください。
(規定外の作品について、審査対象から除外し掲載をお断りする場合があります。)

応募作品の書き方の注意点

～『映絵』に応募する前に、必ず顧問の先生と相談してください～

【散文部門】・不用意な改行・改行だらけの作品や、逆に段落がない作品は避けましょう。

改行だらけの文章

ある日の午後だった。僕は親友と学食に向かった。いつものように騒がしい。「君、何にする？」「俺はカレーライスにしようか。」男だらけの世界の中。唯一の楽しみは学食だ。山盛ご飯にルーがなみなみとつがれる。テーブルへ駆け込み胃袋に流し込む。話題と言えばテストとサッカーの試合。そして、現実・非現実の彼女の話。そんな中に突然きたのがKだった。Kはきちんとした身なりではなかった。立ち振る舞いにどこか、俺たち

ブチブチで読みにくい！

段落がない文章

ある日の午後だった。僕は親友と学食に向かった。いつものように騒がしい。「君、何にする？」「俺はカレーライスにしようか。」男だらけの世界の中で、唯一の楽しみといえば、この学食だった。山盛りご飯にルーがなみなみとつがれる。テーブルへ駆け込み胃袋に流し込む。話題と言えばテスト・ゲーム・昨日のサッカーの試合、そして、現実か非現実かは問わないが彼女の話題。そんな中に突然やってきたのがKだった。Kは決してきちんとした身なりではなかったが、立ち振る舞いにどこか、俺たちヴァルガーというべき存在とは

切れ目がなく読みにくい！

段落を適度に使うと…

ある日の午後だった。僕は親友と学食に向かった。いつものように騒がしい。「君、何にする？」「俺はカレーライスにしようか。」男だらけの世界の中で、唯一の楽しみといえば、この学食だった。山盛りご飯にルーがなみなみとつがれる。テーブルへ駆け込み胃袋に流し込む。話題と言えばテスト・ゲーム・昨日のサッカーの試合、そして、現実か非現実かは問わないが、彼女の話題。
そんな中に突然やってきたのがKだった。Kは決してきちんとした身なりでは

読みやすくなりました

この他、「……」「——」は 2 字分使う、縦書きの数字は漢数字にするなど、原稿用紙の書き方を遵守するようにしましょう。

【俳句・短歌部門】・五七五ごとにスペースを空けず、一行棒書きにしましょう。

五七五でスペースを空けてしまうと…
古池や かはづ飛び込む 水の音
清水へ 祇園をよぎる 桜月夜 こよひ逢ふ人 みなうつくしき

バラバラな印象を与えてしまいます。

スペースを空けず、一行棒書きにする
古池やかはづ飛び込む水の音
清水へ祇園をよぎる桜月夜こよひ逢ふ人みなうつくしき

〈俳句はこんなところにも注意しましょう〉

俳句は、季語と切れを大切にします。「や・かな・けり」などの切れ字は一度だけの使用に留めましょう。

基本的には季語を使用するとともに、その季語が二つ以上重ならないように気をつけましょう。

例：ぶらんこ(春)・ハンカチ(夏)・夕焼(夏)
キャベツ(夏)・昼寝(夏)・ポート(夏)

『映絵』は愛知県高文連芸文専門部の県大会というべき作品集です。その場にふさわしい体裁を整えるようにしましょう。

(※表現方法としてのスペースは可。)